専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

講座の名称	ハッピーキャリアプログラム 女性のキャリアアップ・起業コース																	
実施方法	① 通学（昼間・夜間・土日） ② 通信 スクーリング（回数 回）																	
指定講座番号	2	8	1	0	0	1	7	—	1	6	1	0	0	1	1	—	5	
講座の創設年月日 平成20(2008) 年 11月 5日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間 令和7(2025)年3月31日まで							過去一年の講座実績	入講者数(13 人)					修了者数 (13 人)				
訓練期間	6ヶ月								総訓練時間					120 時間				

2. 教育訓練の目標

①取得目標とする資格の名称、目標レベル	□ 業務独占資格・名称独占資格 ( ) □ 職業実践専門課程 ( ) □ キャリア形成促進プログラム ( ) □ 専門職大学院 ( ) ■ 職業実践力育成プログラム (履修証明書) □ 情報通信技術関係資格 ( ) □ 第四次産業革命スキル習得講座 ( ) □ 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科 ( ) 教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等 なし
②①に係る資格・試験等の実施機関名称	関西学院大学大学院
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等	必修科目の単位を含む10単位(120時間)以上の取得
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されておいる業界と活用状況	特定の業界に限らず、①育児休業からの復帰、②再就職・転職・キャリアアップ、③起業、の3パターンで活用されている。

2. 教育訓練の内容

教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名
○必修科目 4単位 ( )内は単位数	48	
【ビジネスベーシック科目】		
キャリアデザイン(1)、ビジネスコミュニケーション(1)、モチベーション＆リーダーシップ(1)、アクションプランニング(1)		教材は配布資料(プリント)が主となります。 参考文献等については、授業毎に配布するシラバスで指定します。
○選択科目 6単位 ( )内は単位数	72	
【ビジネスプロフェッショナル科目】		
ロジカルプレゼンテーション(1)、コーチング＆ファシリテーション(1)、会計・財務諸表(2)、 ITスキル(1)		
【スペシャリスト科目】		
マーケティング(1)、人的資源とキャリア開発(1)、経営戦略(1)、ビジネスプラン作成と実践(1.5)		
○キャリアサポート 単位なし		
【ハッピーサポート】		
修了生セミナー、キャリアカウンセリング		
合 計	120	

3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)

①受講するに当たって必要な実務経験等	厳密には定めていないが、少なくとも1年以上企業等での勤務経験がある者を想定している。
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準	4年制大学卒業 (短期大学・専門学校卒業の場合は、実務経験2年以上を原則として運用。)
③その他	—

〔特記事項〕

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況

(1)資格取得状況

① 前年度の修了者数	13	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数	13	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数	13	人	受験率(③/②)	100.0	%
④ ③のうち合格者数	13	人	合格率(④/③)	100.0	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1	2	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2	10	人	就職・在職率(⑤+⑥/②)	92.3	%

※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。
この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。

※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。

(2)受講修了者による講座の評価等 ※2021年度実施アンケート結果を記載

① 回答者総数		11	人	
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	5	人	②A:就業者計
	2 非正社員、派遣社員	3	人	
	3 その他の就業(自営業等)	0	人	8
	4 非就業	3	人	②B:非就業者計
③ 就業中の受講者による講座の評価	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ	0	人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる	1	人	
	3 社内外の評価が高まる	1	人	
	4 円滑な転職に役立つ	4	人	
	5 趣味・教養に役立つ	0	人	
	6 その他の効果	2	人	
	7 特に効果はない	0	人	8
④ 就業していない受講者による講座の評価	1 早期に就職できる	0	人	④の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2 希望の職種・業界で就職できる	0	人	
	3 より良い条件(賃金等)で就職できる	1	人	
	4 趣味・教養に役立つ	0	人	
	5 その他の効果	2	人	
	6 特に効果はない	0	人	3
⑤ 受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した	2	人	⑤の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した	0	人	
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した	0	人	
	4 就職していない	1	人	3
⑥ 講座の全体評価	1 大変満足	7	人	⑥の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)
	2 おおむね満足	4	人	
	3 どちらとも言えない	0	人	11
	4 やや不満	0	人	
	5 大いに不満	0	人	

(3)受講者、受給者の修了後の状況(就職等の状況、受講修了者による教育訓練への評価状況、受講後の職務内容変化等の処遇改善の状況、一定期間内でのキャリアアップ成果やその事例、在籍・採用企業の側の評価 等)

受講開始時に未就業者が修了後に就業したり、起業の準備を精力的に進めている。また、育児休業者は職場復帰後に意欲高く仕事をしており、中には希望の部署に異動した者もいる。このように、修了後早期にキャリアアップを果たしたり、職場で活躍している。

5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法

1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法	各授業で期中や期末にレポートや実技試験を課して到達度を測定する。
(通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数	―

専 門 実 践 教 育 訓 練 明 示 書

6. 受講効果の把握方法

(1)受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験、進級試験等の具体的基準)	出席率:75%以上 試験合格率:A⁺～C,Fまでの7段階評価で、C以上で合格
(2)受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	授業中のクラス貢献度(授業中の発言など)、実技試験、演習及び課題提出
(3)修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	出席率:修了に係る全ての科目の出席率75%以上 各試験の得点率60%以上で合格。補講・追試は認めない。
(4)修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	修了単位を満たすこと

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法

(1)受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	各授業で期中や期末に質問を受け付け回答する。また、期中や期末に課すレポートやテストの結果により指導を入れる。さらに、全ての授業を録画し、復習する機会を提供して理解を促進し、必要に応じて助言する。
(2)受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例:資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	授業中には、個々の単位修得状況をチェックし、必要に応じて適切なアドバイスを行っている。修了時には成績表により成績を通知する。また、受講生専用SNSにて、随時、求人情報を提供している。

8. その他の事項

指定教育訓練実施者名及び代表者名	学校法人 関西学院	(代表者名: 理事長 村上 一平)
住所及び連絡先	〒662-8501 兵庫県西宮市上ケ原一番町1－155	TEL 0798-54-6180
施設名称及び施設長名	関西学院大学大学院	(施設長: 学長 村田 治)
住所及び連絡先	〒662-8501 兵庫県西宮市上ケ原一番町1－155	TEL 0798-54-6180

苦情受付者	氏名 長野 光代 所属 経営戦略研究科	事務担当者	氏名 熊澤 美里 所属 経営戦略研究科
連絡先	TEL 0798-54-6572	連絡先	TEL 0798-54-6572

専門実践教育訓練経費 支払い方法 ①一括払 ②分割払 ③両方可能 ※2022年度入学時の額です。	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)		242,000 円
	① 入学料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)		0 円
	② 受講料(税込額) (※割引・還元措置を実施した場合には その差引き後の税込額とすること。)		242,000 円 第1期 242,000 円 第2期 円 第3期 円 第4期 円 第5期 円 第6期 円 (うち、必須教材費 0 円)
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)		18,661 円
	① 任意の教材費(税込額)		18,661 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)		0 円
	③ 施設維持費(税込額)		0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代)(税込額)		0 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)		260,661 円